

授業科目 看護学研究特論	科目概要・形式 2単位 30 時間	配当年次 1年 前期
科目責任者	角濱 春美	
担当者	坂下 玲子、 角濱 春美	
1. 科目のねらい・目標 看護学の分野において自立して、質の高い研究を進めることができるように、研究のクリティークを通して研究方法論についての理解を深める。 また、看護実践の改善に資するエビデンスのある研究方法論について討議する。		
2. 授業計画・内容 1) 授業計画 〔坂下玲子〕 (7コマ) 看護学研究のクリティークをとおして研究方法論について、現象と研究デザインに焦点をあてて論じる。量的・質的研究の概念的基盤、質的研究方法論のデザイン、倫理的問題、等について論じる。 〔角濱春美〕 (8コマ) Substructionの技法を用い、量的・質的研究の構造・概念・測定指標までの一貫性を整理し、批判的吟味を系統的に行う。教員プレゼンテーションの後、各自が検索した英語論文についてのSubstructionを作成し、クリティークを行う。 2) 授業内容 学生によるプレゼンテーションを主体とした授業を行う		
3. 教科書、参考書 <参考書> 授業で随時紹介する		
4. 成績評価方法 レポート評価とする		
5. 受講要件 なし		
6. 社会人学生に対する配慮 夜間、土日開講とする。		
7. その他		